

## 2008年 輸血業務・血液製剤年間使用量調査報告

2009年05月12日

回答数（集計対象数）

(1) アンケート依頼施設数	7857 施設
輸血業務・血液製剤年間使用量調査回答施設	3208 施設 (40.83%)
	内訳
	Web 2161 施設 (67.36%)
	手書き 1047 施設 (32.64%)
(別紙1) 自己血における細菌感染の症例	6 施設 6 症例

## 1) 必須項目

1-1. 病床数を記入して下さい(必須入力)

番号	項目	回答数	比率
1	0 床	34	1.06%
2	1 床～20 床未満	22	0.69%
3	20 床～100 床未満	1105	34.45%
4	100 床～200 床未満	989	30.83%
5	200 床～300 床未満	327	10.19%
6	300 床～400 床未満	294	9.16%
7	400 床～500 床未満	154	4.80%
8	500 床～600 床未満	102	3.18%
9	600 床～700 床未満	83	2.59%
10	700 床～800 床未満	28	0.87%
11	800 床～900 床未満	28	0.87%
12	900 床～1000 床未満	14	0.44%
13	1000 床以上	28	0.87%
	合計	3208	

## 1-2. 貴院の病院の種類はどれに該当しますか(必須入力)

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	大学病院	0	0.00%	21	0.86%	6	1.34%	79	27.92%	106	3.30%
2	大学病院の分院	0	0.00%	11	0.45%	10	2.23%	7	2.47%	28	0.87%
3	国立病院機構・医療センター	0	0.00%	18	0.74%	47	10.49%	17	6.01%	82	2.56%
4	公立・自治体病院	3	8.82%	334	13.67%	125	27.90%	80	28.27%	542	16.90%
5	社会保険関連病院	3	8.82%	35	1.43%	15	3.35%	6	2.12%	59	1.84%
6	医療法人関連病院	4	11.76%	1439	58.90%	145	32.37%	39	13.78%	1627	50.72%
7	個人病院	3	8.82%	334	13.67%	10	2.23%	4	1.41%	351	10.94%
8	その他	21	61.76%	251	10.27%	90	20.09%	51	18.02%	413	12.87%
	合計	34		2443		448		283		3208	

## 1-3. 過去1年間(2008年1月～2008年12月)で、輸血用血液製剤、血漿分画製剤を使用しましたか(必須入力)

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	2110	86.37%	442	98.66%	283	100.00%	2835	88.37%
2	いいえ	34	100.00%	333	13.63%	6	1.34%	0	0.00%	373	11.63%
	合計	34		2443		448		283		3208	

## 2) 管理体制について

## 1-4. 輸血業務(製剤管理と輸血検査)の管理部門はどこですか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門	61	2.94%	67	15.69%	154	55.40%	282	10.15%
2	検査部門	824	39.73%	255	59.72%	98	35.25%	1177	42.35%
3	薬剤部門	235	11.33%	10	2.34%	1	0.36%	246	8.85%
4	検査部門と薬剤部門	814	39.25%	95	22.25%	24	8.63%	933	33.57%
5	その他	140	6.75%	0	0.00%	1	0.36%	141	5.07%
	合計	2074		427		278		2779	

## 1-5.輸血検査・輸血用血液を同一部署で一元管理する体制がとられていますか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	一元管理している	1404	68.16%	382	89.88%	266	95.68%	2052	74.27%
2	一元管理できてない	656	31.84%	43	10.12%	12	4.32%	711	25.73%
	合計	2060		425		278		2763	

## 1-6.輸血用血液を管理されている部門は

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門	63	3.06%	72	16.94%	156	56.52%	291	10.55%
2	検査部門	1231	59.82%	313	73.65%	107	38.77%	1651	59.84%
3	薬剤部門	498	24.20%	32	7.53%	12	4.35%	542	19.64%
4	検査部門と薬剤部門	107	5.20%	8	1.88%	0	0.00%	115	4.17%
5	その他	159	7.73%	0	0.00%	1	0.36%	160	5.80%
	合計	2058		425		276		2759	

## 1-7.アルブミン製剤を管理している部門は

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門	22	1.08%	11	2.61%	40	14.34%	73	2.67%
2	検査部門	67	3.30%	28	6.64%	17	6.09%	112	4.10%
3	薬剤部門	1846	90.85%	357	84.60%	205	73.48%	2408	88.08%
4	検査部門と薬剤部門	34	1.67%	25	5.92%	13	4.66%	72	2.63%
5	その他	63	3.10%	1	0.24%	4	1.43%	69	2.52%
	合計	2032		422		279		2734	

1-8.アルブミン製剤の使用状況を輸血部門が把握していますか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	把握している	1218	62.24%	325	77.01%	244	88.09%	1787	67.28%
2	把握していない	739	37.76%	97	22.99%	33	11.91%	869	32.72%
	合計	1957		422		277		2656	

1-9.輸血責任医師(輸血業務担当や責任者として病院等から任命されている医師)はいますか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	いる(専任)	41	1.98%	23	5.42%	96	34.41%	160	5.78%
2	いる(兼任)	1059	51.26%	332	78.30%	169	60.57%	1560	56.34%
3	いない	966	46.76%	69	16.27%	14	5.02%	1049	37.88%
	合計	2066		424		279		2769	

1-10.問 1-9 で(1)又は(2)の場合、輸血責任医師(専任、兼任)の現在の所属診療科は何科ですか 複数回答可

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部(科)	8	0.74%	5	1.43%	77	29.17%	90	5.32%
2	検査部(科)	21	1.95%	27	7.71%	25	9.47%	73	4.31%
3	消化器内科	124	11.50%	25	7.14%	7	2.65%	156	9.22%
4	循環器内科	77	7.14%	12	3.43%	4	1.52%	93	5.50%
5	呼吸器内科	26	2.41%	3	0.86%	1	0.38%	30	1.77%
6	血液内科	80	7.42%	87	24.86%	128	48.48%	295	17.43%
7	その他内科	247	22.91%	24	6.86%	14	5.30%	285	16.84%
8	小児科	11	1.02%	7	2.00%	5	1.89%	23	1.36%
9	消化器外科	176	16.33%	38	10.86%	5	1.89%	219	12.94%
10	心臓血管外科	24	2.23%	17	4.86%	12	4.55%	53	3.13%
11	呼吸器外科	9	0.83%	9	2.57%	3	1.14%	21	1.24%
12	その他外科	176	16.33%	37	10.57%	6	2.27%	219	12.94%
13	整形外科	90	8.35%	22	6.29%	6	2.27%	118	6.97%
14	泌尿器科	35	3.25%	11	3.14%	4	1.52%	46	2.72%
15	産婦人科	36	3.34%	13	3.71%	14	5.30%	53	3.13%
16	麻酔科・救急科・集中治療科	84	7.79%	40	11.43%	8	3.03%	138	8.16%
17	その他	36	3.34%	13	3.71%	77	29.17%	57	3.37%
	回答施設合計	1078		350		264		1692	

1-11.問 1-9 で(1)又は(2)の場合、輸血責任医師は

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	全員が日本輸血・細胞治療学会認定医である	11	1.08%	12	3.50%	73	28.74%	96	5.94%
2	一部の者が認定医である	9	0.88%	4	1.17%	28	11.02%	41	2.54%
3	全員日本輸血・細胞治療学会認定医ではない	999	98.04%	327	95.34%	153	60.24%	1479	91.52%
	合計	1019		343		254		1616	

## 1-12.施設内に輸血責任医師以外に日本輸血・細胞治療学会認定医はいますか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	いる	12	0.62%	10	2.49%	49	17.88%	71	2.73%
2	いない	1914	99.38%	392	97.51%	225	82.12%	2531	97.27%
	合計	1926		402		274		2602	

「(1)いる」場合、人数を整数で記入して下さい

人数	1～299床	300～499床	500床以上	全体
1人	7	7	32	46
2人	2	3	11	16
3人	1		3	4
4人			1	1
施設数	10	10	47	67

## 1-13.貴施設に臨床検査技師(衛生検査技師)はいますか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	1863	90.26%	423	99.53%	278	99.64%	2564	92.60%
2	いいえ	201	9.74%	2	0.47%	1	0.36%	205	7.40%
	合計	2064		425		279		2769	

## 1-14.輸血検査業務全体を担当し責任を持つ臨床検査技師「輸血担当技師」は

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	いる(専任)	96	5.19%	174	41.33%	216	78.26%	486	19.07%
2	いる(兼任)	1341	72.45%	234	55.58%	56	20.29%	1631	64.01%
3	いない	414	22.37%	13	3.09%	4	1.45%	431	16.92%
	合計	1851		421		276		2548	

1-15.問 1-14 で(1)又は(2)の場合、「輸血担当技師」は、日本輸血・細胞治療学会認定技師ですか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	全員が認定技師である	13	0.91%	27	6.65%	15	5.54%	55	2.62%
2	一部の者が認定技師である	63	4.42%	135	33.25%	188	69.37%	386	18.36%
3	全員認定技師ではない	1349	94.67%	244	60.10%	68	25.09%	1661	79.02%
	合計	1425		406		271		2102	

1-16.施設内に「輸血担当技師」以外に日本輸血・細胞治療学会認定技師はいますか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	いる	14	0.77%	64	15.31%	97	35.40%	175	7.00%
2	いない	1793	99.23%	354	84.69%	177	64.60%	2324	93.00%
	合計	1807		418		274		2499	

「(1)いる」場合、人数を整数で記入して下さい

人数	1～299床	300～499床	500床以上	全体
1人	10	46	63	119
2人	2	14	22	38
3人		2	6	8
4人	1		2	3
5人	1	1	4	6
施設数	14	63	97	174

## 1-17.輸血業務を実施している臨床検査技師数(1日平均)

## 【日勤】

人数	専任				兼任			
	1～299床	300～499床	500床以上	全体	1～299床	300～499床	500床以上	全体
0.0人	240	28	11	279	41	20	60	121
0.1～1.0人	118	141	58	317	893	198	57	1148
1.1～2.0人	15	40	71	126	354	61	31	446
2.1～3.0人	6	7	54	67	178	31	6	215
3.1～4.0人			21	21	106	12	3	121
4.1～5.0人		1	8	9	41	2		43
5.1～6.0人			9	9	19	2	1	22
6.1～7.0人			7	7	6	2	1	9
7.1～8.0人			2	2	3	1		4
8.1～9.0人			2	2		1	1	2
9.1～10.0人			2	2		1		1
10.0～20.0人					5	5	1	11
20人以上			1	1		1		1
施設数	379	217	246	842	1646	337	161	2144

人数	非常勤			
	1～299床	300～499床	500床以上	全体
0.0人	238	70	71	379
0.1～1.0人	109	14	23	146
1.1～2.0人	9	2	7	18
2.1～3.0人	2		1	3
3.1～4.0人	1			1
4.1～5.0人				
5.1～6.0人		1		1
6.1～7.0人				
7.0人以上			1	1
施設数	359	87	103	549



## 【夜間休日】

人数	専任				兼任			
	1～299床	300～499床	500床以上	全体	1～299床	300～499床	500床以上	全体
0.0人	261	71	66	398	187	12	27	226
0.1～1.0人	36	14	56	106	911	330	145	1386
1.1～2.0人	1	1	1	3	92	19	51	162
2.1～3.0人			1	1	54	2	6	62
3.1～4.0人			2	2	32	3		35
4.1～5.0人			1	1	12			12
5.1～6.0人					9			9
6.1～7.0人					2	1		3
7.1～8.0人					1	4		5
8.1～9.0人					3		1	4
9.1～10.0人					2	2	2	6
10.0～20.0人	1			1	6	8	3	17
20人以上						2	4	6
施設数	299	86	127	512	1311	383	239	1933

人数	非常勤			
	1～299床	300～499床	500床以上	全体
0.0人	256	71	86	413
0.1～1.0人	41	2	4	47
1.1～2.0人	1			1
2.1～3.0人	1	1		2
施設数	299	74	90	463

1-18.輸血業務の専門性を考慮し、技師の人事異動を最小限にする配慮をしていますか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	741	44.69%	257	63.77%	194	72.39%	1192	51.18%
2	いいえ	917	55.31%	146	36.23%	74	27.61%	1137	48.82%
	合計	1658		403		268		2329	

【2008年輸血業務・血液製剤年間使用量調査】

1-19.医療機関関係者は「輸血責任医師」および「輸血担当技師」が指摘する輸血医療に関する発言等を尊重するように、院内のコンセンサスの確保に努めていますか。

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	1007	60.92%	282	71.94%	205	77.07%	1494	64.65%
2	いいえ	646	39.08%	110	28.06%	61	22.93%	817	35.35%
	合計	1653		392		266		2311	

1-20.「輸血担当技師」が、主治医等からの血液発注量が各種指針に準拠せず、多かった場合等に、「輸血責任医師」及び「輸血療法委員会等委員長」と協議し、その結果を踏まえ、「輸血責任医師」又は「輸血担当技師」が、主治医に対して使用量が多いことを指摘し、双方、十分な協議のもと理解を得た上で改善を促す体制にありますか。

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	627	37.48%	202	50.25%	158	59.62%	987	42.18%
2	いいえ	1046	62.52%	200	49.75%	107	40.38%	1353	57.82%
	合計	1673		402		265		2340	

1-21.輸血関連業務(血液製剤管理、血漿分画製剤管理など)担当の薬剤師数(1日平均)

人数	専任				兼任			
	1～299床	300～499床	500床以上	全体	1～299床	300～499床	500床以上	全体
0.0人	311	73	102	486	115	16	60	191
0.1～1.0人	62	28	24	114	1115	245	111	1471
1.1～2.0人	11	4	3	18	279	35	15	329
2.1～3.0人	4		2	6	130	16	11	157
3.1～4.0人	1		2	3	79	6	4	89
4.1～5.0人			1	1	39	7	6	52
5.1～6.0人					17	5	2	24
6.1～7.0人					4	2	1	7
7.1～8.0人					1	1	2	4
8.1～9.0人					6			6
9.1～10.0人						1	1	2
10.0人以上					4	9	7	20
施設数	389	105	134	628	1789	343	220	2352

人数	非常勤			
	1～299床	300～499床	500床以上	全体
0.0人	294	75	108	477
0.1～1.0人	78	7	4	89
1.1～2.0人	14			14
2.1～3.0人	5	1	1	7
3.1～4.0人				
4.1～5.0人	1			1
5.1～6.0人			1	1
施設数	392	83	114	589

1-22.輸血療法に伴う事故の防止対策、輸血実施手順を病院内で決定し実施していますか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	防止対策は輸血療法委員会等で検討しマニュアルも作成し実施している	1359	67.98%	383	92.07%	264	96.00%	2006	74.57%
2	防止対策は輸血療法委員会等で決めているがマニュアルは作成していない	77	3.85%	4	0.96%	2	0.73%	83	3.09%
3	防止対策については、院内での決定事項はなく、看護手順などにもりこみ実施している	427	21.36%	24	5.77%	7	2.55%	458	17.03%
4	防止対策についての院内で統一した取り組みはなく、個々の医師、看護師に任されている	136	6.80%	5	1.20%	2	0.73%	143	5.32%
	合計	1999		416		275		2690	

1-23.輸血療法に関する院内マニュアルはありますか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	1643	80.66%	398	94.09%	273	98.56%	2314	84.55%
2	いいえ	394	19.34%	25	5.91%	4	1.44%	423	15.45%
	合計	2037		423		277		2737	

【2008年輸血業務・血液製剤年間使用量調査】

1-24.問 1-23 で「(1)はい」の場合、院内マニュアルに輸血前感染症検査、輸血前患者検体保管、輸血後感染症検査に関する事項が含まれていますか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	988	61.71%	300	76.34%	204	75.28%	1492	65.87%
2	いいえ	613	38.29%	93	23.66%	67	24.72%	773	34.13%
	合計	1601		393		271		2265	

1-25.問 1-24 で「(2)いいえ」の場合、輸血前感染症検査・輸血後感染症検査に関するマニュアルが別にありますか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	74	12.48%	14	15.38%	17	25.37%	105	13.98%
2	いいえ	519	87.52%	77	84.62%	50	74.63%	646	86.02%
	合計	593		91		67		751	

1-26.輸血前に、輸血(特定生物由来製品)による感染等被害救済制度について説明していますか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	書面を用いて説明している	801	39.95%	222	53.62%	173	63.14%	1196	44.41%
2	口頭で説明している	129	6.43%	13	3.14%	9	3.28%	151	5.61%
3	主治医に任せているのでわからない	730	36.41%	138	33.33%	78	28.47%	946	35.13%
4	説明していない	329	16.41%	36	8.70%	11	4.01%	376	13.96%
5	その他	16	0.80%	5	1.21%	3	1.09%	24	0.89%
	合計	2005		414		274		2693	

1-27.輸血前に、輸血前感染症検査、輸血前検体保存、輸血後感染症検査を行うことを説明し、同意を得ていますか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	書面を用いて説明し、同意書を得ている	1034	51.93%	295	71.43%	217	79.20%	1546	57.73%
2	書面を用いて説明し、口頭による同意を得ている	54	2.71%	12	2.91%	3	1.09%	69	2.58%
3	口頭で説明し、同意書を得ている	98	4.92%	9	2.18%	2	0.73%	109	4.07%
4	口頭で説明し、口頭による同意を得ている	53	2.66%	1	0.24%	1	0.36%	55	2.05%
5	主治医に任せているのでわからない	447	22.45%	72	17.43%	47	17.15%	566	21.14%
6	説明や同意はとっていない	224	11.25%	15	3.63%	2	0.73%	241	9.00%
7	その他	81	4.07%	9	2.18%	2	0.73%	92	3.44%
	合計	1991		413		274		2678	

1-28.遡及調査のガイドラインに沿って輸血前感染症検査を行っていますか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血前検査として独立して、原則として全ての症例で行っている	381	19.11%	89	21.55%	62	22.55%	532	19.84%
2	輸血前検査として独立して、症例によって行っている	116	5.82%	32	7.75%	30	10.91%	178	6.64%
3	入院時検査や術前検査と合わせて行っている	1220	61.18%	251	60.77%	162	58.91%	1633	60.89%
4	行っていない	277	13.89%	41	9.93%	21	7.64%	339	12.64%
	合計	1994		413		275		2682	

1-29 遡及調査のガイドラインに沿って輸血後感染症検査を行なっていますか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	原則として全ての症例で行っている	509	26.40%	135	33.33%	93	34.44%	737	28.31%
2	症例によって行っている	875	45.38%	192	47.41%	143	52.96%	1210	46.48%
3	行っていない	544	28.22%	78	19.26%	34	12.59%	656	25.20%
	合計	1928		405		270		2603	

「(3)行っていない」場合、その理由を50文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-29 詳細.xls を参照

1-30.輸血時、携帯端末等を用いてベッドサイドで患者と血液製剤の認証を行っていますか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	利用している	133	6.68%	109	26.39%	131	47.81%	373	13.92%
2	利用していない	1850	92.87%	295	71.43%	130	47.45%	2275	84.92%
3	一部の病棟で利用している	9	0.45%	9	2.18%	13	4.74%	31	1.16%
	合計	1992		413		274		2679	

1-31.輸血用血液の依頼にオーダーリングシステムを利用していますか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	利用している	195	9.57%	157	37.38%	173	62.45%	525	19.20%
2	利用していない	1786	87.63%	248	59.05%	86	31.05%	2120	77.51%
3	導入を予定している	57	2.80%	15	3.57%	18	6.50%	90	3.29%
	合計	2038		420		277		2735	

1-32.輸血検査の依頼にオーダーリングシステムを利用していますか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	利用している	264	12.98%	220	52.63%	226	81.88%	710	26.03%
2	利用していない	1714	84.27%	184	44.02%	39	14.13%	1937	71.00%
3	導入を予定している	56	2.75%	14	3.35%	11	3.99%	81	2.97%
	合計	2034		418		276		2728	

1-33.輸血用血液の入庫・出庫管理にコンピュータを利用していますか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	利用している	492	24.08%	357	85.00%	257	93.80%	1106	40.41%
2	利用していない	1516	74.20%	58	13.81%	15	5.47%	1589	58.06%
3	導入を予定している	35	1.71%	5	1.19%	2	0.73%	42	1.53%
	合計	2043		420		274		2737	

## 1-34. 日常勤務時間帯の輸血検査を主に担当するのは

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門の臨床検査技師	53	2.59%	82	19.43%	157	56.88%	292	10.65%
2	検査部門の臨床検査技師	1506	73.64%	308	72.99%	107	38.77%	1921	70.03%
3	輸血部門と検査部門合同の臨床検査技師	81	3.96%	19	4.50%	7	2.54%	107	3.90%
4	院内の検査センター技師	70	3.42%	7	1.66%	3	1.09%	80	2.92%
5	院外の検査センター職員	227	11.10%	5	1.18%	2	0.72%	234	8.53%
6	担当医	45	2.20%	0	0.00%	0	0.00%	45	1.64%
7	看護師	44	2.15%	0	0.00%	0	0.00%	44	1.60%
8	その他	19	0.93%	1	0.24%	0	0.00%	20	0.73%
	合計	2045		422		276		2743	

## 1-35. 夜間・休日の輸血検査を主に担当するのは

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門の臨床検査技師	14	0.69%	4	0.96%	12	4.33%	30	1.10%
2	検査部門の臨床検査技師	1393	68.82%	330	78.95%	125	45.13%	1848	67.97%
3	輸血部門と検査部門合同の臨床検査技師	78	3.85%	56	13.40%	130	46.93%	264	9.71%
4	院内の検査センター技師	56	2.77%	12	2.87%	4	1.44%	72	2.65%
5	院外の検査センター職員	254	12.55%	6	1.44%	3	1.08%	263	9.67%
6	担当医	88	4.35%	2	0.48%	0	0.00%	90	3.31%
7	看護師	65	3.21%	1	0.24%	0	0.00%	66	2.43%
8	その他	76	3.75%	7	1.67%	3	1.08%	86	3.16%
	合計	2024		418		277		2719	

## 1-36.夜間・休日の輸血検査体制について

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	臨床検査技師による日当直体制	195	9.65%	295	70.57%	256	92.42%	746	27.47%
2	臨床検査技師のオンコール体制	1376	68.09%	108	25.84%	14	5.05%	1498	55.15%
3	医師・看護師が担当する体制	187	9.25%	2	0.48%	7	2.53%	189	6.96%
4	その他	263	13.01%	13	3.11%	0	0.00%	283	10.42%
	合計	2021		418		277		2716	

## 1-37. 血液型検査で行っているのは 複数回答

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	抗 A、抗 B 抗血清による ABO 型オモテ検査	1978	98.80%	420	99.76%	278	100.00%	2676	99.07%
2	A 血球、B 血球を用いたウラ検査	1718	85.81%	413	98.10%	272	97.84%	2403	88.97%
3	抗 RhD 抗血清を用いた D 抗原検査	1859	92.86%	416	98.81%	276	99.28%	2551	94.45%
	回答施設合計	2002		421		278		2701	

## 1-38. 交差適合試験で行っている方法は 複数回答

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	のせガラス法	89	4.51%	1	0.24%	0	0.00%	90	3.37%
2	生食法	1570	79.57%	303	71.80%	194	70.04%	2067	77.36%
3	酵素法	981	49.72%	197	46.68%	118	42.60%	1296	48.50%
4	間接クームス法	1755	88.95%	382	90.52%	260	93.86%	2397	89.71%
5	カード法	144	7.30%	86	20.38%	71	25.63%	301	11.26%
	回答施設合計	1973		422		277		2672	



1-39.輸血検査に自動輸血検査機器を利用していますか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	利用している	100	5.06%	162	38.57%	218	78.70%	480	17.95%
2	利用していない	1858	93.98%	237	56.43%	51	18.41%	2146	80.25%
3	導入を予定している	19	0.96%	21	5.00%	8	2.89%	48	1.80%
	合計	1977		420		277		2674	

1-40.血液型検査は、同一患者の異なる時点での2検体で検査を行っていますか(同一患者の2重チェック)

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	原則行っている	936	47.44%	320	76.56%	236	85.20%	1492	55.92%
2	行っていない	1037	52.56%	98	23.44%	41	14.80%	1176	44.08%
	合計	1973		418		277		2668	

1-41.血液型を確定する際に主治医による判定を使用していますか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	使用している	216	10.93%	7	1.67%	11	3.99%	234	8.76%
2	一部使用している	149	7.54%	9	2.15%	11	3.99%	169	6.33%
3	使用していない	1611	81.53%	402	96.17%	254	92.03%	2267	84.91%
	合計	1976		418		276		2670	

1-42.年間2008年(1月～12月)に検査技師以外の職員が交差試験を行って、赤血球輸血を施行した症例はありますか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	94	4.65%	2	0.48%	2	0.73%	98	3.61%
2	ない	1913	94.66%	417	99.05%	272	98.91%	2602	95.77%
3	不明	14	0.69%	2	0.48%	1	0.36%	17	0.63%
	合計	2021		421		275		2717	

1-43.緊急輸血時にはO型RCC-LRを、交差試験を省略して使用していますか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	使用している	41	2.05%	96	22.91%	161	58.76%	298	11.08%
2	使用していない	1513	75.80%	121	28.88%	44	16.06%	1678	62.40%
3	未だ使用していないが、マニュアルで使用を明記	442	22.14%	202	48.21%	69	25.18%	713	26.52%
	合計	1996		419		274		2689	

1-44.血液センター、検査機関等へ外注している特殊検査で何か問題のある項目はありますか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	問題のある項目がある	221	11.28%	63	15.59%	44	16.36%	328	12.46%
2	問題のある項目はない	1738	88.72%	341	84.41%	225	83.64%	2304	87.54%
	合計	1959		404		269		2632	

1-45.問1-44で「(1)問題のある項目がある」の場合、項目はなんですか 複数回答

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	副作用精査（不規則抗体、HLA抗体、血小板抗体、細菌培養など）	120	54.79%	35	55.56%	32	72.73%	187	57.36%
2	HLA typing	17	7.76%	13	20.63%	11	25.00%	41	12.58%
3	特殊な血液型の精査（ABO式、Rh式、その他）	163	74.43%	42	66.67%	20	45.45%	225	69.02%
4	その他	14	6.39%	5	7.94%	6	13.64%	25	7.67%
	回答施設合計	219		63		44		326	

1-46 血液製剤の不活化についてご存じでしたか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	よく知っている	623	32.13%	182	44.61%	158	59.40%	963	36.85%
2	ほとんど知らない	1105	56.99%	193	47.30%	100	37.59%	1398	53.50%
3	聞いたことがない	211	10.88%	33	8.09%	8	3.01%	252	9.64%
	合計	1939		408		266		2613	

## 3) 輸血副作用の報告体制について

## 1-47.輸血用血液による副作用の報告システムについて

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門に報告する体制	94	4.74%	111	26.43%	164	59.64%	369	13.78%
2	薬剤部門に報告する体制	196	9.89%	17	4.05%	6	2.18%	219	8.18%
3	検査部門に報告する体制	549	27.70%	205	48.81%	87	31.64%	841	31.42%
4	輸血療法委員会に報告する体制	400	20.18%	37	8.81%	13	4.73%	450	16.81%
5	リスクマネジメント委員会等に報告する体制	238	12.01%	12	2.86%	1	0.36%	251	9.38%
6	主治医がカルテに記載するのみ	320	16.15%	17	4.05%	2	0.73%	339	12.66%
7	副作用の報告体制がない	120	6.05%	14	3.33%	2	0.73%	136	5.08%
8	その他	65	3.28%	7	1.67%	0	0.00%	72	2.69%
	合計	1982		420		275		2677	

## 1-48.輸血副作用発生症例を血液センターへ報告されていますか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	報告のあった症例は原則としてすべてセンターへ報告している	620	34.14%	61	14.81%	20	7.35%	701	28.04%
2	中等度以上の副作用症例のみ報告している	553	30.45%	265	64.32%	221	81.25%	1039	41.56%
3	通常はセンターへ報告していない	643	35.41%	86	20.87%	31	11.40%	760	30.40%
	合計	1816		412		272		2500	

## 1-49. 血漿分画製剤による副作用の報告システムについて

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門に報告する体制	47	2.48%	21	5.16%	36	13.43%	104	4.04%
2	薬剤部門に報告する体制	512	26.98%	205	50.37%	146	54.48%	863	33.54%
3	検査部門に報告する体制	206	10.85%	53	13.02%	14	5.22%	273	10.61%
4	輸血療法委員会に報告する体制	319	16.81%	25	6.14%	10	3.73%	354	13.76%
5	リスクマネジメント委員会等に報告する体制	222	11.70%	15	3.69%	7	2.61%	244	9.48%
6	主治医がカルテに記載するのみ	308	16.23%	28	6.88%	5	1.87%	341	13.25%
7	副作用の報告体制がない	187	9.85%	47	11.55%	34	12.69%	268	10.42%
8	その他	97	5.11%	13	3.19%	16	5.97%	126	4.90%
	合計	1898		407		268		2573	

## 4) 輸血療法委員会について

## 1-50. 輸血療法委員会又は同様の機能を持つ委員会はありますか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	1319	65.01%	396	94.74%	273	98.91%	1988	73.01%
2	いいえ	670	33.02%	20	4.78%	3	1.09%	693	25.45%
3	その他	40	1.97%	2	0.48%	0	0.00%	42	1.54%
	合計	2029		418		276		2723	

## 1-51. 輸血療法委員会等の委員長は医療機関管理者又は外科系医師(麻酔科を含む)ですか。

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	1016	66.75%	302	73.84%	174	63.74%	1492	67.70%
2	いいえ	506	33.25%	107	26.16%	99	36.26%	712	32.30%
	合計	1522		409		273		2204	

1-52.輸血療法委員会等の委員会に、輸血が必要な症例の多い診療科の責任者を参画させていますか。

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	1044	70.35%	349	86.39%	254	93.73%	1647	76.29%
2	いいえ	440	29.65%	55	13.61%	17	6.27%	512	23.71%
	合計	1484		404		271		2159	

1-53.輸血療法委員会の2008年(1月～12月)の年間開催回数は

回数	1～299床	300～499床	500床以上	全体
0回	178	13	1	192
1回	87	13	4	104
2回	129	13	7	149
3回	56	12	6	74
4回	94	27	12	133
5回	34	12	7	53
6回	475	229	182	886
7回	25	12	6	43
8回	19	10	5	34
9回	8	4	3	15
10回	21	11	13	45
11回	19	11	16	46
12回	313	39	10	362
13回	2			2
16回	1			1
53回	1			1
59回	1			1
施設数	1463	406	272	2141

1-54.委員の出席率は何%でしょうか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ほぼ100%	388	28.87%	29	7.29%	18	6.69%	435	21.63%
2	81～99%	554	41.22%	155	38.94%	80	29.74%	789	39.23%
3	61～80%	288	21.43%	185	46.48%	137	50.93%	610	30.33%
4	41～60%	66	4.91%	25	6.28%	33	12.27%	124	6.17%
5	21～40%	11	0.82%	3	0.75%	1	0.37%	15	0.75%
6	0～20%	37	2.75%	1	0.25%	0	0.00%	38	1.89%
	合計	1344		398		269		2011	

1-55.輸血療法委員会で実施している項目は 複数回答

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	血液製剤（主に、赤血球製剤、新鮮凍結血漿、アルブミン製剤、血小板製剤）の使用状況について、診療科ごとに比較検討している。	833	63.59%	315	80.15%	242	89.30%	1390	70.42%
2	毎月、診療科ごとの発注量、使用量、廃棄量等を各診療科の長に配布し、診療科内に掲示している。	276	21.07%	89	22.65%	68	25.09%	433	21.94%
3	血液製剤ごとに、月次、年次の使用量の比較・分析を行うとともに、他医療機関と比較検討及び評価している。	284	21.68%	148	37.66%	100	36.90%	532	26.95%
4	各種指針の遵守状況について、各科から報告・検討するとともに、当該医療機関での解決が難しい場合、合同輸血療法委員会等に照会している。	107	8.17%	39	9.92%	29	10.70%	175	8.87%
5	輸血実施症例の検討と使用指針に基づいた評価を行っている。	386	29.47%	114	29.01%	108	39.85%	608	30.80%
6	必要に応じて、保険診療での査定状況も症例毎に検討している。	224	17.10%	102	25.95%	85	31.37%	411	20.82%
7	輸血検査（血液型、不規則抗体、交差適合試験等）の方法について、輸血の安全性を高めるために適宜見直している。	572	43.66%	183	46.56%	147	54.24%	902	45.69%
8	輸血実施時の手順について、マニュアル通りに実施されているかどうかを監査している。	557	42.52%	126	32.06%	84	31.00%	767	38.86%
9	輸血療法に伴う事故・副作用等について、各部署毎の状況を把握して具体的対策を講じている。	598	45.65%	213	54.20%	170	62.73%	981	49.70%
10	輸血関連情報の伝達について、個々の医療従事者へ直接伝達する方法がある。	627	47.86%	197	50.13%	140	51.66%	964	48.83%
11	自己血輸血の実施方法について、成分採血やフィブリン糊の導入を検討したことがある。	37	2.82%	30	7.63%	53	19.56%	120	6.08%
12	輸血療法委員会議事録の院内への周知について、特に医師に周知されたことを確認している。	411	31.37%	112	28.50%	77	28.41%	600	30.40%
	回答施設合計	1310		393		271		1974	

1-56.病院会議等への報告は

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	している	997	71.99%	328	83.67%	246	92.13%	1571	76.86%
2	していない	388	28.01%	64	16.33%	21	7.87%	473	23.14%
	合計	1385		392		267		2044	

## 5) 輸血製剤の適正使用について

1-57.輸血製剤の適正使用に関する、病院としての取り組みは

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血療法委員会等で検討し、病院全体で取り組んでいる。	717	36.66%	245	59.47%	203	77.19%	1165	44.28%
2	レセプト減点になるものについてのみ、指導している。	111	5.67%	23	5.58%	15	5.70%	149	5.66%
3	病院全体での取組はなく、個々の医師にまかされている。	1128	57.67%	144	34.95%	45	17.11%	1317	50.06%
	合計	1956		412		263		2631	

1-58.輸血製剤の適正使用を浸透させるために行った具体的な取り組みは 複数回答

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血前・後の評価システム導入	156	13.41%	29	8.79%	36	15.06%	221	12.76%
2	アンケート実施	46	3.96%	35	10.61%	36	15.06%	117	6.76%
3	院内使用指針の改定	843	72.48%	207	62.73%	155	64.85%	1205	69.57%
4	輸血療法委員会の回数増加	291	25.02%	123	37.27%	90	37.66%	504	29.10%
5	血漿分画製剤の輸血部門への移管	44	3.78%	33	10.00%	60	25.10%	137	7.91%
6	専任の輸血責任医師の任命	81	6.96%	45	13.64%	77	32.22%	203	11.72%
7	専任の輸血担当技師の任命	69	5.93%	72	21.82%	88	36.82%	229	13.22%
	回答施設合計	1163		330		239		1732	



## 6) 輸血療法の実績について

1-59.年間 2008年(1月～12月)の輸血実施患者数は (\* 同一疾患、同一患者に対する輸血は1名と計算して下さい)

輸血実施患者数							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
1～299床	同種血のみ	1888	1	1222	70.63	133355	100.19
	自己血のみ	590	1	637	27.37	16147	50.84
	同種血、自己血併用	245	1	171	4.58	1123	11.92
	合計	1559	1	1338	84.87	132310	115.62
300～499床	同種血のみ	374	1	2830	349.92	130872	303.10
	自己血のみ	317	1	443	57.72	18298	62.58
	同種血、自己血併用	213	1	119	7.07	1506	12.46
	合計	360	1	2848	420.74	151466	327.12
500床以上	同種血のみ	234	1	4853	851.62	199279	596.92
	自己血のみ	223	4	643	154.51	34455	119.73
	同種血、自己血併用	199	1	109	16.36	3256	17.15
	合計	231	5	4974	1006.52	232506	628.69
全体	同種血のみ	2496	1	4853	185.70	463506	332.04
	自己血のみ	1130	1	643	60.97	68900	87.09
	同種血、自己血併用	657	1	171	8.96	5885	14.72
	合計	2150	1	4974	240.13	516282	394.92

## 1-60. 製剤別血液製剤使用量

製剤別血液製剤使用量（単位）							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
全血製剤／単位	1～299床	43	2	49	8.33	358	9.66
	300～499床	11	1	20	7.36	81	6.23
	500床以上	13	1	40	11.54	150	13.69
	全体	67	1	49	8.79	589	10.06
赤血球製剤／単位	1～299床	1818	2	7650	419.54	762720	556.71
	300～499床	417	2	17860	2117.28	882906	1837.30
	500床以上	269	15	22922	6675.71	1795766	4104.51
	全体	2504	2	22922	1374.36	3441392	2522.78
血小板製剤／単位	1～299床	1205	1	58280	507.57	611624	2191.71
	300～499床	397	4	31815	2889.74	1147228	4229.36
	500床以上	267	5	134755	13915.72	3715498	13557.11
	全体	1869	1	134755	2929.07	5474350	7355.00
新鮮凍結血漿／単位	1～299床	1039	1	7339.5	220.19	228772.3	507.57
	300～499床	387	4.0	25243	1167.92	451984.6	2083.73
	500床以上	256	3.0	22742.0	4485.26	1148225.7	3990.88
	全体	1682	1	25243.0	1087.39	1828982.6	2407.65
自己血／単位	1～299床	609	1	2247	87.03	53002	166.08
	300～499床	354	1	2252	215.32	76225	233.28
	500床以上	254	8	2244	545.70	138609	424.77
	全体	1217	1	2252	220.08	267836	313.29
アルブミン製剤／g	1～299床	1481	0.1	120512.5	2768.44	4100052.5	5301.25
	300～499床	361	2.9	94938.0	12920.32	4664236.4	12537.58
	500床以上	241	37.5	404945.0	43559.80	10497911.2	44512.95
	全体	2083	0.1	404945.0	9247.34	19262200.1	21072.30
免疫グロブリン製剤／g	1～299床	1047	0.1	6950.0	301.51	315683.4	588.38
	300～499床	279	5.0	40948.0	1440.44	401883.7	2773.20
	500床以上	173	37.5	87654.0	5141.31	889447.1	7433.02
	全体	1499	0.1	87654.0	1072.06	1607014.2	3219.52

\* アルブミン製剤(血漿蛋白製剤も含む)、免疫グロブリン製剤はgに換算し記入して下さい

\* FFP-LR-1は1.5単位、FFP-LR-2は3単位として計算して下さい

\* 自己血は赤血球成分を単位数に換算して記入下さい

製剤別血液製剤使用量（袋／本）							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
全血製剤（袋／本）	1～299床	43	1	30	7.88	339	8.15
	300～499床	10	1	17	4.50	45	5.08
	500床以上	13	1	24	6.54	85	7.53
	全体	66	1	30	7.11	469	7.65
赤血球製剤（袋／本）	1～299床	1665	1	3516	222.54	370532	285.22
	300～499床	388	1	9145	1129.87	438388	961.44
	500床以上	251	8	11461	3507.70	880433	2152.36
	全体	2304	1	11461	733.23	1689353	1330.80
血小板製剤（袋／本）	1～299床	1105	1	7228	53.18	58760	292.93
	300～499床	368	1	4390	273.23	100547	454.30
	500床以上	249	1	13365	1328.29	330743	1475.61
	全体	1722	1	13365	284.58	490050	777.72
新鮮凍結血漿（袋／本）	1～299床	941	1	2927	73.94	69578	179.10
	300～499床	358	2	7182	366.59	131241	603.00
	500床以上	241	2	7127	1368.02	329693	1222.92
	全体	1540	1	7182	344.49	530512	738.97
自己血（袋／本）	1～299床	564	1	1196	48.58	27399	93.16
	300～499床	336	1	1270	110.43	37104	122.20
	500床以上	241	4	1196	292.12	70402	225.56
	全体	1141	1	1270	118.23	134905	167.91

## 【特別集計：病床数あたりの製剤使用量】

病床数あたりの製剤別血液製剤使用量（単位） （計算式：製剤別血液製剤使用量÷病床数）							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
全血製剤／単位	1～299床	43	0.0088	0.6981	0.1017	4.3739	0.1417
	300～499床	11	0.0032	0.0664	0.0199	0.2191	0.0186
	500床以上	13	0.0016	0.0769	0.0170	0.2205	0.0220
	全体	67	0.0016	0.6981	0.0718	4.8135	0.1206
赤血球製剤／単位	1～299床	1818	0.0071	52.8000	3.1087	5651.5315	3.6423
	300～499床	417	0.0051	53.8230	5.6740	2366.0573	4.8138
	500床以上	269	0.0204	31.9380	9.3567	2516.9642	4.5118
	全体	2504	0.0051	53.8230	4.2071	10534.5530	4.4437
血小板製剤／単位	1～299床	1205	0.0087	340.1667	3.4026	4100.1886	15.2231
	300～499床	397	0.0098	102.6290	7.6030	3018.3928	11.2829
	500床以上	267	0.0069	214.2369	19.2002	5126.4405	18.1497
	全体	1869	0.0069	340.1667	6.5516	12245.0219	15.8985
新鮮凍結血漿／単位	1～299床	1039	0.0054	31.9109	1.3959	1450.3074	2.9740
	300～499床	387	0.0133	66.913	3.1133	1204.8325	5.5828
	500床以上	256	0.0034	23.7887	6.0229	1541.8730	4.2519
	全体	1682	0.0034	66.913	2.4953	4197.0129	4.2533
自己血／単位	1～299床	609	0.0038	29.5658	0.6904	420.4350	2.0383
	300～499床	354	0.0023	6.1868	0.5837	206.6132	0.6314
	500床以上	254	0.0144	2.6806	0.7771	197.3909	0.5439
	全体	1217	0.0023	29.5658	0.6774	824.4391	1.5031
アルブミン製剤／g	1～299床	1481	0.0004	803.4167	19.8971	29467.5651	33.4896
	300～499床	361	0.0094	263.7167	34.9422	12614.1522	33.6182
	500床以上	241	0.0375	546.4845	59.0014	14219.3328	53.9707
	全体	2083	0.0004	803.4167	27.0288	56301.0501	38.6500
免疫グロブリン製剤／g	1～299床	1047	0.0004	105.3571	2.2328	2337.701	5.5375
	300～499床	279	0.0129	94.3502	3.8157	1064.5866	6.7412
	500床以上	173	0.0616	108.2148	6.8181	1179.5228	8.9892
	全体	1499	0.0004	108.2148	3.0566	4581.8104	6.4295

## 【特別集計：実施患者あたりの製剤使用量】

実施患者あたりの製剤別血液製剤使用量（単位） （計算式：製剤別血液製剤使用量÷実施患者数（合計））							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
全血製剤／単位	1～299床	28	0.0189	10.0000	1.1577	32.4147	2.2891
	300～499床	10	0.0028	0.0391	0.0171	0.1707	0.0132
	500床以上	12	0.0013	0.0633	0.0146	0.1752	0.0178
	全体	50	0.0013	10.0000	0.6552	32.7606	1.7932
赤血球製剤／単位	1～299床	1438	0.2857	90.0000	5.6946	8188.8721	4.5338
	300～499床	359	0.5000	31.6545	5.4659	1962.2508	2.6403
	500床以上	231	1.5538	38.8299	6.8415	1580.3782	3.1787
	全体	2028	0.2857	90.0000	5.7848	11731.5011	4.1353
血小板製剤／単位	1～299床	972	0.0087	790.0000	5.6605	5502.0019	28.7177
	300～499床	344	0.0360	103.9545	6.5533	2254.3390	10.1747
	500床以上	229	0.5455	107.8918	13.8838	3179.3815	13.0438
	全体	1545	0.0087	790.0000	7.0781	10935.7224	23.9785
新鮮凍結血漿／単位	1～299床	851	0.0072	23.5294	1.7418	1482.2626	2.6346
	300～499床	338	0.0345	29.7273	2.4449	826.3895	3.2991
	500床以上	221	0.0423	26.8351	4.1894	925.8479	3.1988
	全体	1410	0.0072	29.7273	2.2940	3234.5000	3.0234
自己血／単位	1～299床	537	0.0049	5.7763	0.6410	344.2380	0.8123
	300～499床	313	0.0045	3.9121	0.4801	150.2576	0.4530
	500床以上	220	0.0112	4.2629	0.5661	124.5514	0.4617
	全体	1070	0.0045	5.7763	0.5785	619.0470	0.6628
アルブミン製剤／g	1～299床	1192	0.0072	3386.4286	41.5998	49587.0108	122.0343
	300～499床	318	0.2279	553.7500	36.3149	11548.1316	42.4844
	500床以上	214	0.1731	1100.0000	48.9304	10471.1094	83.7701
	全体	1724	0.0072	3386.4286	41.5349	71606.2518	107.2640
免疫グロブリン製剤／g	1～299床	860	0.0038	528.7500	4.8419	4164.0273	23.5044
	300～499床	252	0.0367	86.25	4.2329	1066.6843	8.1731
	500床以上	163	0.1357	90.7391	4.9919	813.6663	7.3667
	全体	1275	0.0038	528.7500	4.7407	6044.3779	19.8148

## 1-61. 製剤別血液製剤廃棄量

製剤別血液製剤廃棄量（単位）							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
全血製剤／単位	1～299床	10	2	10	4.50	45	3.31
	300～499床	5	2	6	4.00	20	1.58
	500床以上	2	10	18	14.00	28	5.66
	全体	17	2	18	5.47	93	4.37
赤血球製剤／単位	1～299床	1219	1	600	37.79	46072	60.83
	300～499床	394	1	578	92.03	36258	84.17
	500床以上	263	1	562	106.27	27950	95.20
	全体	1876	1	600	58.78	110280	77.40
血小板製剤／単位	1～299床	158	1	440	26.20	4139	44.24
	300～499床	201	1	200	29.72	5973	30.55
	500床以上	218	5	531	68.93	15027	66.81
	全体	577	1	531	43.57	25139	54.15
新鮮凍結血漿／単位	1～299床	514	1.0	147.0	17.47	8977.5	19.33
	300～499床	342	1	363	31.27	10694.0	36.16
	500床以上	249	1.5	350.5	61.12	15218.6	57.00
	全体	1105	1	363	31.57	34890.1	39.96
自己血／単位	1～299床	323	1	312	15.24	4924	30.51
	300～499床	293	1	264	33.01	9671	44.05
	500床以上	241	1	882	97.80	23570	116.19
	全体	857	1	882	44.53	38165	77.23
アルブミン製剤／g	1～299床	117	2.0	322.5	35.86	4195.5	42.83
	300～499床	47	4	126	30.43	1430.2	27.75
	500床以上	61	10.0	9224.1	198.12	12085.6	1175.88
	全体	225	2	9224.1	78.72	17711.3	613.84
免疫グロブリン製剤／g	1～299床	50	0.4	35.0	6.44	321.9	6.14
	300～499床	22	0.5	87.5	9.79	215.4	19.38
	500床以上	29	0.2	40	8.56	248.1	9.76
	全体	101	0.2	87.5	7.78	785.4	11.22

\* アルブミン製剤(血漿蛋白製剤も含む)、免疫グロブリン製剤はgに換算し記入して下さい

\* FFP-LR-1は1.5単位、FFP-LR-2は3単位として計算して下さい

\* 自己血は赤血球成分を単位数に換算して記入下さい

## 【特別集計：製剤別廃棄率 %】

製剤別廃棄率 (計算式：廃棄量÷製剤別血液製剤使用量×100)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
全血製剤	1～299床	2	5.4054	50.0000	27.7027	55.4054	31.5331
	300～499床	3	21.4286	250.0000	157.1429	471.4286	120.1614
	500床以上	2	25.0000	112.5000	68.7500	137.5000	61.8718
	全体	7	5.4054	250.0000	94.9049	664.3340	96.3683
赤血球製剤	1～299床	1197	0.1063	560.0000	12.4878	14947.9043	35.4570
	300～499床	393	0.0462	69.3046	6.2150	2442.5032	7.6543
	500床以上	262	0.0422	33.3333	2.3182	607.3628	3.2196
	全体	1852	0.0422	560.0000	9.718	17997.7703	29.0088
血小板製剤	1～299床	155	0.0086	1000	13.5662	2102.7680	80.7301
	300～499床	201	0.0215	44.2857	1.9968	401.3531	3.7507
	500床以上	218	0.0152	4.1771	0.6542	142.6191	0.6747
	全体	574	0.0086	1000.0000	4.6110	2646.7402	42.2698
新鮮凍結血漿	1～299床	496	0.0409	1000.0000	25.0347	12417.2168	64.5895
	300～499床	340	0.0594	315.7895	8.8889	3022.185	23.1694
	500床以上	249	0.0332	100.0000	2.3533	585.9695	6.5820
	全体	1085	0.0332	1000.0000	14.7699	16025.3713	46.6614
自己血	1～299床	316	0.2488	2500.0000	44.2855	13994.2319	156.4445
	300～499床	292	0.3317	250.0000	21.4739	6270.3903	30.9176
	500床以上	239	0.2345	194.5455	19.4331	4644.5083	21.4567
	全体	847	0.2345	2500.0000	29.4087	24909.1305	98.5080
アルブミン製剤	1～299床	115	0.0399	400.0000	20.7612	2387.5424	57.3220
	300～499床	46	0.022	12.7907	0.5958	27.4072	1.8706
	500床以上	61	0.0133	56.5217	1.4418	87.9521	7.6648
	全体	222	0.0133	400.0000	11.2743	2502.9017	42.5307
免疫グロブリン製剤	1～299床	39	0.0812	120.0000	14.1459	551.6898	26.5714
	300～499床	21	0.0245	24.5041	2.0171	42.3593	5.7034
	500床以上	29	0.0023	1.9133	0.2321	6.7312	0.3626
	全体	89	0.0023	120.0000	6.7503	600.7803	18.8654

1-62.過去1年間(2008年1月～2008年12月)に放射線未照射の輸血用血液製剤を使用しましたか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	日赤血のみ使用	56	2.94%	11	2.77%	18	7.00%	85	3.32%
2	院内血(自己血以外)のみ使用	4	0.21%	5	1.26%	2	0.78%	11	0.43%
3	日赤血・院内血(自己血以外)両方使用	1	0.05%	0	0.00%	0	0.00%	1	0.04%
4	いいえ	1846	96.80%	381	95.97%	237	92.22%	2464	96.21%
	合計	1907		397		257		2561	

1-63.問1-62で(1)または(2)、(3)と回答した場合、過去1年間(2008年1月～2008年12月)に放射線未照射で使用した血液製剤の製剤別単位数および本数を記入してください

放射線未照射で使用した血液製剤の製剤別単位数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
日赤全血製剤／単位	1～299床	2	2	9	5.50	11	4.95
	300～499床						
	500床以上						
	全体	2	2	9	5.50	11	4.95
日赤赤血球製剤／単位	1～299床	4	2	44	14.75	59	19.82
	300～499床	7	2	103	26.71	187	35.06
	500床以上	15	1	1453	126.13	1892	374.79
	全体	26	1	1453	82.23	2138	285.92
日赤血小板製剤／単位	1～299床	1	10	10	10.00	10	
	300～499床						
	500床以上						
	全体	1	10	10	10.00	10	
院内血(全血)／単位	1～299床	5	2	14	8.40	42	5.18
	300～499床	5	2	36	13.20	66	13.24
	500床以上	2	6	108	57.00	114	72.12
	全体	12	2	108	18.50	222	29.58
院内血(血小板)／単位	1～299床						
	300～499床						
	500床以上						
	全体						



放射線未照射で使用了血液製剤の製剤別本数							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
日赤全血製剤 / 本	1～299床	2	2	9	5.50	11	4.95
	300～499床						
	500床以上						
	全体	2	2	9	5.5.0	11	4.95
日赤赤血球製剤 / 本	1～299床	4	1	23	8.00	32	10.13
	300～499床	7	1	62	14.86	104	21.37
	500床以上	13	1	12	5.38	70	3.75
	全体	24	1	62	8.58	206	12.56
日赤血小板製剤 / 本	1～299床	1	1	1	1.00	1	
	300～499床						
	500床以上						
	全体	1	1	1	1.00	1	
院内血（全血） / 本	1～299床	5	1	7	4.20	21	2.59
	300～499床	5	1	23	8.40	42	8.56
	500床以上	1	3	3	3.00	3	
	全体	11	1	23	6.00	66	6.12
院内血（血小板） / 本	1～299床						
	300～499床						
	500床以上						
	全体						

1-64.末梢血幹細胞採取回数(のべ回数で回答して下さい)

末梢血幹細胞採取回数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
1～299床	13	1	40	11.77	153	12.90
300～499床	39	1	44	9.38	366	8.53
500床以上	144	1	99	18.51	2665	18.37
全体	196	1	99	16.24	3184	16.93

1-65.院内同種血全血採血回数(のべ回数で回答して下さい)

院内同種血全血採血回数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
1～299床	42	1	152	29.93	1257	39.54
300～499床	26	1	241	47.73	1241	72.55
500床以上	21	1	245	34.95	734	68.46
全体	89	1	245	36.31	3232	57.86

## 7) 貯血式自己血輸血について

1-66.過去1年間(2008年1月～2008年12月)に貯血式自己血輸血の採血および輸血をしましたか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	666	34.65%	359	86.92%	259	94.53%	1284	49.21%
2	いいえ	1256	65.35%	54	13.08%	15	5.47%	1325	50.79%
	合計	1922		413		274		2609	

## 1-67.貯血式自己血輸血の実績(実際に輸血されたもの)

貯血式自己血輸血の実績(単位)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
全血/単位	1~299床	564	1	2247	86.72	48909	167.17
	300~499床	330	2	1285	198.86	65624	193.87
	500床以上	246	2	2587	465.38	114478	378.50
	全体	1140	1	2587	200.89	229011	277.57
MAP/単位	1~299床	71	2	350	45.92	3260	71.09
	300~499床	29	2	1298	171.83	4983	301.74
	500床以上	63	2	2013	359.60	22655	420.06
	全体	163	2	2013	189.56	30898	325.25
FFP/単位	1~299床	37	2	344	56.51	2091	75.61
	300~499床	21	5	947	181.62	3814	287.53
	500床以上	62	2	1635	297.79	18463	335.87
	全体	120	2	1635	203.07	24368	291.35
フィブリン糊/単位	1~299床	5	4	116	34.20	171	47.72
	300~499床	6	1	122	46.33	278	41.55
	500床以上	27	2	1930	256.26	6919	429.96
	全体	38	1	1930	193.89	7368	374.43
血小板糊/単位	1~299床	1	20	20	20.00	20	
	300~499床						
	500床以上	7	2	230	64.71	453	89.73
	全体	8	2	230	59.13	473	84.57

## 1-68.過去1年間(2008年1月~2008年12月)の貯血式自己血採血の症例数(実患者数)は

貯血式自己血採血の症例数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
1~299床	616	1	351	27.70	17061	46.60
300~499床	333	1	443	64.68	21540	66.60
500床以上	231	2	1052	179.62	41492	150.92
全体	1180	1	1052	67.88	80093	100.59

1-69.過去1年間(2008年1月～2008年12月)の貯血式自己血輸血採血の総件数は

貯血式自己血輸血採血の総件数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
1～299床	615	1	645	45.2748	27844	78.25
300～499床	337	1	1343	122.88	41409	151.71
500床以上	241	4	1373	332.15	80049	270.34
全体	1193	1	1373	125.15	149302	190.56

1-70.自己血採血、末梢血幹細胞採取などを担当する看護師数(1日平均)と平均在職期間について

人数	専任				兼任			
	1～299床	300～499床	500床以上	全体	1～299床	300～499床	500床以上	全体
0.0人	148	94	90	332	33	32	48	113
0.1～1.0人	7	10	26	43	262	132	94	488
1.1～2.0人	3	1	3	7	90	35	23	148
2.1～3.0人	1	1		2	37	19	2	58
3.1～4.0人					9	6	4	19
4.1～5.0人					13	6	3	22
5.1～6.0人					3	6	3	12
6.1～7.0人		1		1	1		1	2
7.1～8.0人					3	2		5
8.1～9.0人								
9.1～10.0人					4			4
10.1～20.0人					1	3		4
20.1～30.0人					2	1	1	4
施設数	159	107		385	458	242	179	879

人数	非常勤			
	1～299床	300～499床	500床以上	全体
0.0人	131	81	90	302
0.1～1.0人	20	16	13	49
1.1～2.0人	10	2	4	16
2.1～3.0人	2	3		5
3.1～4.0人	1	1	1	3
4.1～5.0人	2			2
5.1～6.0人	1			1
12.0人		1		1
施設数	227	104		379

平均在職期間	専任				兼任			
	1～299床	300～499床	500床以上	全体	1～299床	300～499床	500床以上	全体
0.1～1.0年	1	1	6	8	11	4	10	25
1.1～2.0年			5	5	12	7	13	32
2.1～3.0年	1	3	3	7	35	15	10	60
3.1～4.0年			2	2	15	6	3	24
4.1～5.0年	2	1	3	6	70	31	12	113
5.1～6.0年	2			2	14	6	3	23
6.1～7.0年					11	9	4	24
7.1～8.0年		1	1	2	11	5	1	17
8.1～9.0年					2	1		3
9.1～10.0年	3	2	3	8	89	37	19	145
10.1～20.0年	2	3	5	10	86	31	14	131
20.1～30.0年	1	2		3	11	6	8	25
30.0年以上					1		2	3
施設数	12	13	28	53	368	158	99	625

平均在職期間	非常勤			
	1～299床	300～499床	500床以上	全体
0.1～1.0年	5	2	4	11
1.1～2.0年	5	2	3	10
2.1～3.0年	7	4	1	12
3.1～4.0年	1			1
4.1～5.0年	5	6	1	12
5.1～6.0年	3	1		4
6.1～7.0年	3	1		4
7.1～8.0年	1	1	1	3
8.1～9.0年				
9.1～10.0年	4	1	2	7
10.1～20.0年	1	1	1	3
20.1～30.0年			1	1
施設数	35	19	14	68

1-71.貯血式自己血輸血の採血はどこで行われていますか

複数回答

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門	5	0.77%	11	3.07%	98	37.84%	114	9.00%
2	病棟	357	54.92%	209	58.38%	136	52.51%	702	55.41%
3	外来	498	76.62%	311	86.87%	161	62.16%	970	76.56%
4	日赤血液センター	6	0.92%	5	1.40%	2	0.77%	13	1.03%
5	その他	37	5.69%	20	5.59%	18	6.95%	75	5.92%
	回答施設合計	650		358		259		1267	

1-72. 静脈穿刺しているのは誰ですか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	医師（医師は歯科医師を含む）	306	47.00%	204	57.30%	170	66.67%	680	53.88%
2	看護師	255	39.17%	85	23.88%	39	15.29%	379	30.03%
3	医師及び看護師	89	13.67%	67	18.82%	46	18.04%	202	16.01%
4	臨床検査技師	1	0.15%	0	0.00%	0	0.00%	1	0.08%
5	その他	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
	合計	651		356		255		1262	

1-73. 問1-72で(1)又は(3)の場合、静脈穿刺している医師は

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門の医師	4	1.03%	4	1.48%	34	15.81%	42	4.81%
2	担当医	357	91.77%	245	90.74%	150	69.77%	752	86.04%
3	輸血部門の医師および担当医	14	3.60%	5	1.85%	27	12.56%	46	5.26%
4	その他	14	3.60%	16	5.93%	4	1.86%	34	3.89%
	合計	389		270		215		874	

1-74. 医師以外による採血の場合、その時の医師の所在はどこですか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	採血場所	77	18.38%	29	15.59%	28	25.93%	134	18.79%
2	連絡が付く院内	330	78.76%	150	80.65%	75	69.44%	555	77.84%
3	不在または連絡不能	1	0.24%	1	0.54%	0	0.00%	2	0.28%
4	その他	11	2.63%	6	3.23%	5	4.63%	22	3.09%
	合計	419		186		108		713	

1-75.自己血採血時に患者さんの安全性は確保されていますか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	充分確保されている	555	87.96%	296	85.80%	221	87.35%	1072	87.23%
2	一部確保されていない点がある	50	7.92%	33	9.57%	22	8.70%	105	8.54%
3	不明	26	4.12%	16	4.64%	10	3.95%	52	4.23%
	合計	631		345		253		1229	

1-76.自己血採血において医師に問題点がありますか 複数回答

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	問題なし	478	77.10%	232	68.24%	138	55.20%	848	70.08%
2	人数不足	82	13.23%	66	19.41%	81	32.40%	229	18.93%
3	技術不足	22	3.55%	28	8.24%	29	11.60%	79	6.53%
4	他職種との連携不足	41	6.61%	17	5.00%	29	11.60%	87	7.19%
5	その他	29	4.68%	16	4.71%	15	6.00%	60	4.96%
	回答施設合計	620		340		250		1210	

1-77.自己血採血において看護師に問題点がありますか 複数回答

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	問題なし	440	70.97%	216	64.09%	134	55.83%	790	66.00%
2	人数不足	95	15.32%	76	22.55%	70	29.17%	241	20.13%
3	経験不足	94	15.16%	63	18.69%	30	12.50%	187	15.62%
4	他職種との連携不足	22	3.55%	4	1.19%	16	6.67%	42	3.51%
5	その他	22	3.55%	9	2.67%	15	6.25%	46	3.84%
	回答施設合計	620		337		240		1197	



1-78.貯血式自己血輸血製剤の主な保存方法は 複数回答

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	主として全血液状保存	618	95.08%	348	98.03%	238	92.25%	1204	95.33%
2	主として成分保存（赤血球成分液状保存/新鮮凍結血漿）	33	5.08%	11	3.10%	36	13.95%	80	6.33%
3	主として赤血球も凍結保存	3	0.46%	2	0.56%	0	0.00%	5	0.40%
	回答施設合計	650		355		258		1263	

1-79.貯血式自己血の保管管理されている場所はどこですか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門	43	6.61%	100	28.09%	175	67.57%	318	25.12%
2	薬剤部	85	13.06%	15	4.21%	3	1.16%	103	8.14%
3	検査室	451	69.28%	237	66.57%	80	30.89%	768	60.66%
4	病棟	21	3.23%	1	0.28%	5	4.63%	22	1.74%
5	外来	2	0.31%	0	0.00%	0	0.00%	2	0.16%
6	日赤血液センター	34	5.22%	3	0.84%	1	0.39%	38	3.00%
7	その他	15	2.30%	0	0.00%	0	0.00%	15	1.18%
	合計	651		356		259		1266	

1-80.貯血式自己血の保管管理の責任者は誰ですか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	診療科医師（主治医）	48	7.49%	9	2.55%	3	1.17%	60	4.80%
2	輸血部門の医師	14	2.18%	24	6.80%	95	36.96%	133	10.63%
3	薬剤師	87	13.57%	15	4.25%	7	2.72%	109	8.71%
4	検査技師	469	73.17%	299	84.70%	146	56.81%	914	73.06%
5	その他	23	3.59%	6	1.70%	6	2.33%	35	2.80%
	合計	641		353		257		1251	

1-81.自己血専用の保冷庫はありますか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	252	38.53%	202	56.58%	216	83.72%	670	52.80%
2	ない	402	61.47%	155	43.42%	42	16.28%	599	47.20%
	合計	654		357		258		1269	

1-82.自己フィブリン糊を作製していますか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	作製している	3	0.47%	7	1.99%	29	11.42%	39	3.15%
2	作製していない	631	99.53%	344	98.01%	225	88.58%	1200	96.85%
	合計	634		351		254		1239	

1-83.自己血血小板糊(PRP)を作製していますか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	作製している	3	0.47%	3	0.86%	9	3.56%	15	1.21%
2	作製していない	632	99.53%	345	99.14%	244	96.44%	1221	98.79%
	合計	635		348		253		1236	

1-84.自己血輸血使用時に検査として何を実施していますか 複数回答

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ABO型確認のみ	233	35.90%	136	38.10%	118	45.91%	487	38.56%
2	交差適合試験	89	13.71%	58	16.25%	30	11.67%	177	14.01%
3	ABO型確認と交差適合試験	209	32.20%	136	38.10%	94	36.58%	439	34.76%
4	コンピュータークロスマッチ	47	7.24%	93	26.05%	81	31.52%	221	17.50%
5	未検査	125	19.26%	21	5.88%	3	1.17%	149	11.80%
6	その他	25	3.85%	11	3.08%	5	1.95%	41	3.25%
	回答施設合計	649		357		257		1263	

1-85.HBV、HCV、HIV、HTLV-I、梅毒の陽性患者の自己血を扱っていますか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	345	56.10%	272	77.71%	237	92.58%	854	69.94%
2	いいえ	270	43.90%	78	22.29%	19	7.42%	367	30.06%
	合計	615		350		256		1221	

1-86.問1-85で「(1)はい」の場合、保存は陰性者と別の保冷庫を使用しますか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	65	18.95%	78	29.00%	129	54.66%	272	32.08%
2	いいえ	278	81.05%	191	71.00%	107	45.34%	576	67.92%
	合計	343		269		236		848	

1-87.自己血の採取は院内で統一されたマニュアルに沿って実施していますか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	589	91.46%	341	96.60%	248	96.50%	1178	93.94%
2	いいえ	55	8.54%	12	3.40%	9	3.50%	76	6.06%
	合計	644		353		257		1254	

1-88.問1-87で「(1)はい」の場合、そのマニュアルは 複数回答

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	採血基準	404	69.90%	272	80.00%	198	81.15%	874	75.22%
2	採血手順	535	92.56%	317	93.24%	225	92.21%	1077	92.69%
3	副作用対応	262	45.33%	202	59.41%	164	67.21%	628	54.04%
4	保管管理	397	68.69%	268	78.82%	193	79.10%	858	73.84%
5	その他	29	5.02%	18	5.29%	11	4.51%	58	4.99%
	回答施設合計	578		340		244		1162	

## 1-89.主に使用している採血バッグの形状について

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	針付バッグ	445	70.97%	233	67.54%	141	55.29%	819	66.75%
2	針なしバッグ	125	19.94%	46	13.33%	50	19.61%	221	18.01%
3	針付バッグと針なしバッグの併用	57	9.09%	66	19.13%	64	25.10%	187	15.24%
	合計	627		345		255		1227	

## 1-90.輸血部門等の採血場所で自己血採血記録を管理・保管していますか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	424	68.39%	252	74.34%	211	84.40%	887	73.37%
2	いいえ	196	31.61%	87	25.66%	39	15.60%	322	26.63%
	合計	620		339		250		1209	

## 1-91.自己血採血時、血管迷走神経反射(VVR)対応マニュアルはありますか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	230	37.83%	180	54.05%	176	72.73%	586	49.54%
2	いいえ	378	62.17%	153	45.95%	66	27.27%	597	50.46%
	合計	608		333		242		1183	

1-92.過去1年間(2008年1月～2008年12月)に血管迷走神経反射(VVR)を経験しましたか

件数	度				度				度			
	1～299床	300～499床	500床以上	全体	1～299床	300～499床	500床以上	全体	1～299床	300～499床	500床以上	全体
1件	20	22	28	70	7	7	15	29			2	2
2件	9	4	14	27		1	4	5				
3件	2	4	15	21			1	1				
4件	0	2	6	8								
5件	1	2	10	13								
6件		1	3	4								
7件		0	2	2								
8件		0	2	2								
9件		0	0	0								
10件		1	2	3								
11件		0	1	1								
12件		0	1	1								
13件		0	1	1								
14件		0	0	0								
15件		0	1	1								
20件		1	1	2								
45件		0	1	1								
施設数	32	37	88	157	7	8	20	25	0	0	2	2

1-93.貯血式自己血輸血推進に赤十字血液センターの協力は必要と考えますか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	403	67.17%	199	60.12%	133	52.99%	735	62.18%
2	いいえ	197	32.83%	132	39.88%	118	47.01%	447	37.82%
	合計	600		331		251		1182	

1-94.過去1年間(2008年1月～2008年12月)で貯血式自己血輸血において細菌感染および疑い例はありましたか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	8	1.26%	4	1.16%	1	0.39%	13	1.05%
2	ない	626	98.74%	341	98.84%	256	99.61%	1223	98.95%
	合計	634		345		257		1236	

症例数	1～299床	300～499床	500床以上	全体
1例	6	3	1	10
施設数	6	3	1	10

### 8) 血液法及び薬事法、指針の改訂について

1-95.「薬事法」に規定された特定生物由来製品使用時の製剤名、製剤番号、ロット番号、患者氏名、患者住所などを記録し、20年間の保管義務が明記されていますが、その保管方法をお答え下さい

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	血液製剤の伝票をそのまま綴じている	324	16.24%	62	14.94%	26	9.63%	412	15.37%
2	管理簿を作って記載している	1243	62.31%	92	22.17%	45	16.67%	1380	51.49%
3	コンピュータで記録している	404	20.25%	251	60.48%	194	71.85%	849	31.68%
4	その他	24	1.20%	10	2.41%	5	1.85%	39	1.46%
	合計	1995		415		270		2680	

1-96.改正薬事法では特定生物由来製品による感染症などの副作用が発生した場合、医療施設は厚生労働省に報告する義務があることが記載されていますが、このことに取り組んでいますか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	取り組んでいる	1088	58.28%	304	75.81%	224	83.58%	1616	63.72%
2	取り組んでいない	282	15.10%	30	7.48%	21	7.84%	333	13.13%
3	現在検討中である	497	26.62%	67	16.71%	23	8.58%	587	23.15%
	合計	1867		401		268		2536	

1-97.血液法と改正薬事法の理念および上記の「輸血療法の実施に関する指針と血液製剤の使用指針」について、輸血療法委員会を通じて院内に周知していますか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	内容を含め十分周知している	654	34.97%	213	51.95%	185	69.03%	1052	41.29%
2	内容まで十分知らせていない	890	47.59%	170	41.46%	75	27.99%	1135	44.54%
3	全くしていない	168	8.98%	12	2.93%	1	0.37%	181	7.10%
4	その他	158	8.45%	15	3.66%	7	2.61%	180	7.06%
	合計	1870		410		268		2548	

### 9) 次年度調査の回答方法について

1-98.本調査は、次年度も継続して行うつもりですが、回答方法として調査専用ホームページ以外に、FD や USB メモリーの電子媒体での回答を計画しています。来年度の回答方法選んでください

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	調査専用ホームページから回答する	1371	74.88%	344	86.87%	234	89.66%	1949	78.34%
2	インターネット環境は無いがコンピュータは有るのでFD や USB メモリーの電子媒体で回答する	189	10.32%	31	7.83%	14	5.36%	234	9.41%
3	インターネット環境およびコンピュータもないので郵送で回答する	271	14.80%	21	5.30%	13	4.98%	305	12.26%
	合計	1831		396		261		2488	

## 【別紙1】自己血輸血における細菌感染の症例報告

(別紙1)自己血における細菌感染の症例

6施設

6症例

別紙1-1.細菌感染が確認されましたか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	確認された(確認例)	0	0.00%	1	33.33%			1	16.67%
2	確認されなかった(疑い例)	3	100.00%	2	66.67%			5	83.33%
	合計	3		3				6	

別紙1-2.汚染細菌の菌名、属名は

菌名	回答数
Staphylococcus Warneri	1

別紙1-3.感染した(感染疑い)の貯血自己血を使用しましたか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	使用した								
2	中止した	3	100.00%	3	100.00%			6	100.00%
	合計	3		3				6	

別紙1-4.別紙1-3で「(1)使用した」場合、臨床症状は現れましたか

該当施設無し

別紙1-5.患者、家族へ説明しましたか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	した	2	100.00%	2	100.00%			4	100.00%
2	していない								
3	不明								
	合計	2		2				4	



別紙 1-6.行った治療

行った治療	1～299床
歯科受診による歯槽膿漏の治療	1
特になし	1

別紙 1-7.転帰

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	死亡								
2	生存(後遺症なし)	1	50.00%	1	100.00%			2	66.67%
3	生存(後遺症あり)	1	50.00%	0	0.00%			1	33.33%
	合計	2		1				3	

「(3)生存(後遺症あり)」の場合、概要を記入して下さい **回答なし**

別紙 1-8.細菌感染の経路を調査しましたか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	調査し判明した								
2	調査しほぼ推定した	1	33.33%	0	0.00%			1	20.00%
3	調査し判明しなかった	1	33.33%	2	100.00%			3	60.00%
4	調査しなかった	1	33.33%	0	0.00%			1	20.00%
	合計	3		2				5	

「(1)調査し判明した」場合、原因を記入して下さい **該当施設なし**

別紙 1-9.事故発生後にとられた自己血採血における細菌汚染防止に関する改善策

行った治療	1～299床
採血方法を医師に再確認し、指導した。	1
問診を詳細に	1